



春季市内大会兼県体予選

4月17日、18日表記大会が開催され、多くの部活動が熱戦を繰り広げました。雨等で順延になった野球は4月24日、サッカーは5月1日に大会を終えることができました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症のために、中止となった春季大会ですが、今年度は、観戦者を制限したり、感染予防対策をしたりする中での開催となりました。

制約がある中での大会でしたが、浅江中学校の生徒のみならず、光市内の各学校の生徒は、それぞれの種目、それぞれの立場で、一所懸命に大会に臨んでいました。

<浅江中学校の戦績>

《団体》

優勝 女子剣道、女子バレー、女子バスケットボール
男子ソフトテニス、男子卓球

準優勝 軟式野球

《個人》

- 一位** 男子ソフトテニス 小田・丸岡ペア
女子ソフトテニス 岩本・上田ペア
男子バドミントン (シングルス) 嶋田
(ダブルス) 中道・中村ペア
女子バドミントン (シングルス) 八木
(ダブルス) 熊谷・中野ペア
- 二位** 女子剣道 吉國
女子卓球 青木
男子バドミントン (シングルス) 寺岡
(ダブルス) 吉本・國可ペア
女子バドミントン (シングルス) 岸本
(ダブルス) 草壁・國谷ペア
- 三位** 女子剣道 山下
男子ソフトテニス 武田・松崎ペア
男子卓球 石田



激戦後の野球部のベンチ後ろの様子です。ヘルメット、バット等がきれいに整理されていました。



現在の感染レベル = 『レベル2』

光市を含む周南地域の新型コロナウイルスの感染状況の悪化により、4月26日から感染レベルが「レベル2」に引き上げられました。感染リスクをゼロにすることはできませんが、少しでも感染リスクを下げ、子どもたち、教職員の安心・安全の確保のため、朝の登校時の昇降口前で、すべての生徒の体温チェック（「朝中トライ」で確認）とすべての教職員の健康チェックを行っています。「レベル2」の期間中は、昇降口での体温チェックを引き続き行いますので、朝、自宅での確実な検温をお願いいたします。

